

学校現場における今の脅威に対応するため 毎年バージョンアップ！

各事例では、学校での情報セキュリティの現状や問題の背景、事故を防ぐための知識について、分かりやすく解説しています。
学校現場で起こりうる事例をアニメーションを見て体験し、さらに「確認問題」を受講することで、知識の確認と定着ができます。

各事例は文部科学省「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン(令和7年3月版)」に対応！

ガイドライン内の該当箇所(例)「二要素認証」

物理的セキュリティ 4.4.教職員等の利用する端末や電磁的記録媒体等の管理(4)教育情報システム管理者は、取り扱う情報の重要度に応じてパスワード以外に生体認証や物理認証等の多要素認証を設定しなければならない。



二要素認証

学校現場で起こりうる様々な事例を学べる、充実の32事例！

2025年度版新事例

情報の扱いの知識とスキル

情報資産の分類

危険な行動

情報資産のコピー利用

人気事例
ランキング

(2024年度実施実績)

BEST
★1

IDとパスワードの管理

BEST
★2

私物機器を使ったデータの持ち出し

BEST
★3

USBメモリの紛失

BEST
★4

学校での著作物の利用

BEST
★5

フリー素材を利用する際の注意

広教

広島県教科用図書販売株式会社 ITソリューション事業部

〒733-0032 広島県広島市西区東観音町15番12号

[TEL] 082-291-1088 [FAX] 082-291-1082

[URL] <https://hirokyou.jp/iss/> [E-mail] info-hiroshima@hirokyou.co.jp



対応ブラウザ

Microsoft Edge、Google Chrome、Safari

※Microsoft Edgeは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

※Google Chromeは、Google LLCの商標です。

※Safariは、米国および他の国で登録されたApple Inc.の商標です。

※サービスの仕様は予告なく変更する場合があります。

2025ver

企画・監修

東京学芸大学教職大学院

教授 堀田 龍也

Netモラル・セキュリティ研究会編

事例
で
学ぶ

学校情報
セキュリティ



学校の情報セキュリティ研修を eラーニングで効率化！

今までは…

- 研修を受けた先生が学校へ校内で伝達
- 同じ時間・同じ場所に集まって一斉研修



これからは！

- 全教職員に統一したレベルの情報セキュリティ研修を行うことが可能
- スマホやタブレットから個別で受講が可能



※「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン(令和7年3月版)」では
情報セキュリティに関する研修・訓練を行うことが定められています。

広教



教育委員会・管理者(研修設定者)に嬉しいメリット！

01 最適な情報セキュリティ研修の設定ができる

設定はかんたん**3STEP!**

STEP 01 学校情報を登録

Excelシートからの一括登録で簡単！



研修用資料を用意する
手間ナシ！

STEP 02 ユーザー情報を登録

Excelシートからの一括登録で簡単！
受講者はGoogleアカウントでの
ログインも可能！



STEP 03 必修コースを登録

豊富な事例から、学校の課題にあわせて設定可能！
コースはいくつでも設定可能！



コースの登録に迷ったときは！

おすすめセットから事例を追加することも可能！

初任者研修向け

フォローアップ研修向け

短期集中研修向け

2年目～研修向け

5年目～研修向け

02 お知らせ機能の充実



管理者

・お知らせ表示
・自治体のセキュリティ
ポリシーが掲載可能

・アカウント通知
・受講案内 ・受講締切

このアカウントでログインすればいいの！

もうすぐ受講がはじまるらしい！

締切が近付いてきた！早く受講しよう！



受講者

03 受講者の進捗や履歴を把握

受講者の「**受講状況**」が一覧で把握できる！

Excelデータとして**ダウンロード**も可能！

受講者13人 受講率 5人 38.5%

人受課状況ダウンロード

事例	受講者	受講状況	完了率	確認問題	提出回数	誤答率	提出パターン
A04 私物機器を使ったデータの持ち出し	1	受講中	0%	0	0	0	0
	2	受講中	0%	0	0	0	0
	3	受講中	0%	0	0	0	0
	4	受講中	0%	0	0	0	0
	5	受講中	0%	0	0	0	0
	6	受講中	0%	0	0	0	0
	7	受講中	0%	0	0	0	0
	8	受講中	0%	0	0	0	0
	9	受講中	0%	0	0	0	0
	10	受講中	0%	0	0	0	0
	11	受講中	0%	0	0	0	0
	12	受講中	0%	0	0	0	0
	13	受講中	0%	0	0	0	0

みんな
終わったかな？

コースの **受講完了率**

各受講者の進捗 がわかる！

「**受講者の理解度**」が把握できる！

受講完了推移 事例別進捗 受講状況 確認問題誤答率

事例	確認問題	受講完了人数 完了率 (%)	1回目の提出 誤答率 (%)	完了までの提出回数			誤答パターン ① 誤答率について 表示
				1回	2回	3回以上	
A04 私物機器を使ったデータの持ち出し	選択式 データの持ち出しについて誤っているものを3つ選んでください。	5 (41.7%)	1 (20%)	4	1	0	表示
	穴埋め 次の文章の空欄に適切な言葉を入れ、文章を完成させてください。			5	0	0	

確認問題の **誤答率**、完了までの **提出回数**

誤答パターン まで分かる！

どうい
間違いをしたのかも
分かるんだ！



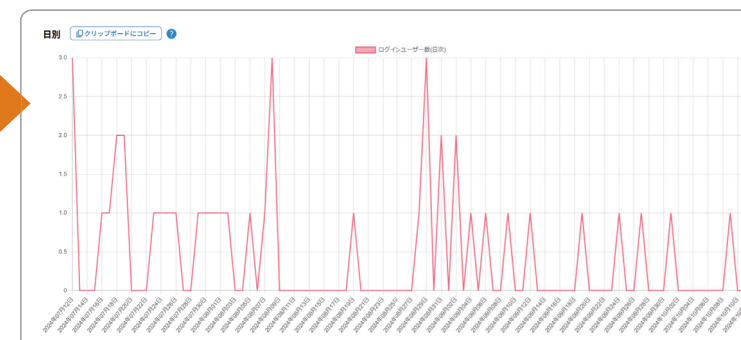
ログイン数推移

ログイン状況 (日次、曜日、時間帯別)を確認できます。

ログイン数は

日別 **曜日別** **時間帯別**

で集計可能に！



事例ラインナップ

情報の扱いの知識とスキル

BEST 1 IDとパスワードの管理	パスワードによるロック	BEST 3 USBメモリの紛失	BEST 2 私物機器を使ったデータの持ち出し	CDからのウイルス感染
二要素認証	詐欺メール	フィッシング詐欺	情報の共有	フェイクニュース
メール送信の基本	クラウド利用で変わるセキュリティ対策	クラウドでのデータ管理	音楽の利用に関する著作権	校内情報の配信
データの利活用と個人情報	場所を選ばないオンライン会議で働き方改革	保護者や家庭との協力体制を築こう	BEST 5 フリー素材を利用する際の注意	BEST 4 学校での著作物の利用

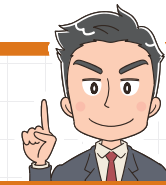
著作権・肖像権

危険な行動

運用規程を守る	アナログ情報の管理	裏紙の再利用	不審な電話	メールとファックスの誤送信
保護者と連絡先交換	SNSへの投稿	クラウド時代のセキュリティのポイント	不正アクセス	標的型攻撃メール

基礎知識ラインナップ

事故への対応 1. 事故の報告 2. 状況把握 3. 教育委員会への報告 4. 二次災害の防止 5. 保護者への対応	組織体制と校内研修	社会的背景	情報セキュリティとは	教育情報セキュリティポリシーに関するガイドラインの概要
---	-----------	-------	------------	-----------------------------



受講者に嬉しいメリット！

情報セキュリティ研修の受講がもっと簡単&気軽に！



学校現場で起こりうる事例を
アニメーションで分かりやすく解説！



事例のポイントは
確認問題で理解度をチェック！



教室でも職員室でも、朝でも昼でも
好きなタイミングで受講可能！



「事例で学ぶ 学校情報セキュリティ」での学習の流れ

1事例につき10分程度で受講完了！



受講事例の確認

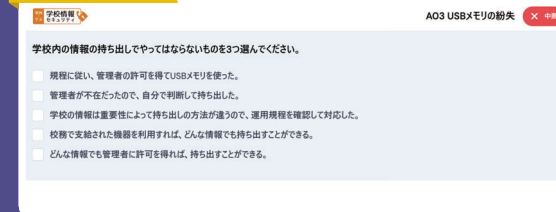


事例アニメーションの視聴 (3～6分)



アニメーション
だから
分かりやすい！

STEP 03



確認問題の実施

